

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： みよし商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考		
				指標	巡回窓口指導件数 (達成度 105.0%)		指標	課題解決提案件数 (達成度 203.3%)		巡回・窓口相談を通じて 施策の普及や情報提供を 行い、積極的に小規模事 業者に接触することで、 現況の把握や経営課題の 抽出を行った。 問題点を明確にできた事 業所に対しては、課題の 解決提案を行い小規模事 業者の経営改善に繋げる ことができた。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足		目標①	
目標数値	1,050	実績数値	1,102		目標数値	30		実績数値	61											目標達成度
巡回・窓口相談指導事業	一般的に経営基盤の脆弱な小規模事業者が大多数を占める地区内事業者に対して健全な経営改善と育成を図るために、経営指導員を中心に商工会職員全員が個々の事業所と積極的に接触して親切丁寧な相談事業を実施する。又、事業所との接触を重ねて相談内容の充実を図る。	巡回相談実企業 221件 巡回相談指導回数 519件 窓口相談実企業 269件 窓口相談件数 583件 経営革新承認件数 2件 課題解決提案件数 61件 非会員指導実企業数 64件 非会員指導延べ件数 85件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導件数 (達成度 105.0%)		指標	課題解決提案件数 (達成度 203.3%)		得られた効果		総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	経営発達支援計画に基づき支援を意識し、職員一体となって推進する。
記帳継続指導	地区内個人事業主の自主記帳の促進を図ることを目的として、日常から決算、税務申告に至るまで、記帳業務の習得を支援する。又、記帳機械化利用事業者には出力帳票等により適切な経営相談を行い、事業所経営の向上をお手伝いする。	毎月の帳面入力、決算・確定申告指導等 指導延回数 1,080回 指導対象事業者数 88事業所 指導延日数 569日	商工会員(個人事業者・小規模法人)	指標	記帳指導対象事業数 (達成度 108.6%)		指標	(達成度 %)		小規模事業者にとって負担となる記帳及び税務に関する事務を商工会がしっかりとサポートし、事務負担を大幅に減らすことで、事業者が経営本来の業務に注力できる体制を整えた。		総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	制度周知が十分でないので、積極的に周知を図っていく。目標の上方修正を行う。
講習会事業	地区内の小規模事業者にあった講習会を効率的に実施することで、必要な知識の習得と資質向上を図る。	講習会-集団 開催回数 9回 参加者数 148名 (内、経営革新セミナー 支部共催 1回) 講習会-個別 開催回数 43回 参加者数 269名 講習会-合計 開催回数 52回 参加者数 417名	地区内小規模事業者及び関係従業員	指標	講習会参加者数 (達成度 71.9%)		指標	(達成度 %)		講習会を開催することで、経営に関する最新の情報や有益な情報を提供することができた。		総合評価	B	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	年度途中で企画された講習会が多いため、事前に計画に反映する。目標の見直しを行う。事業者の要望に沿った講習会を開催する。
若手経営者等育成事業(青年部)	地区内の事業者やその後継者である若手経営者に対し、各種講習会・講演会や視察研修等を通じて、経営に必要な知識の習得や体験させることにより資質の向上を図る。	講習会開催 1回 参加者10名 研修会 1回 参加者 5名 視察研修 1回 参加者7名 青年部全国大会 参加者11名 (内補助対象3名) 新規加入後合計部員数 43名	商工会員(個人事業者・小規模法人代表者及び関係青年従業員)	指標	事業延参加者 (達成度 66.0%)		指標	(達成度 %)		先進地視察や講習会を通して、経営者としてのあるべき姿について勉強し、若手後継者としての資質の向上を図ることで、地域でのつながりを深め、部員自身の事業所の経営改善にも繋げることができた。		総合評価	B	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	若手後継者事業と青年部女性部事業を統合する。講習会等の回数、参加人数の目標を見直す。
若手経営者等育成事業(女性部)	地区内の女性事業者やその女性後継者に対して、経営に必要な知識の習得や視察研修会を開催し、事業の発展を目的とする。	講習会開催 1回 参加者14名 研修会参加 2回 参加者 6名 部員加入者数 2名 指導者資質向上研修会 参加者 3名	商工会員(女性個人事業主・小規模法人代表者及び関係女性従業員)	指標	事業延参加者 (達成度 25.6%)		指標	(達成度 %)		研修会や講習会を通じて、企業活動に携わる女性として自ら勉強し、資質の向上を図ることができた。		総合評価	C	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	若手後継者事業と青年部女性部事業を統合する。講習会等の回数、参加人数の目標を見直す。
地域振興・祭典事業	管内の中小・小規模事業者の発展のため経営環境の整備とイベントを通じて、市民に管内産業について再認識していただき、今後の産業発展の一助となる事業を実施する。	産業フェスタ[11/4開催] 参加者数53事業所 (集場39,000名) 三好池まつり[8/4開催] 参加者数39名(集場31,500名) いじやんまつり[8/18開催] 参加者数11名(集場29,000名) 花いっぱい事業(未実施)	管内の中小・小規模事業者及び会員事業所	指標	事業延参加者数 (達成度 158.5%)		指標	(達成度 %)		市内で開催された祭事に参加することで地域振興に寄与するとともに、域内企業の参加を促すことで、多数の市民が集まる場で企業PR、販路開拓等に寄与した。		総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	花いっぱいおもてなし事業は見直しにより女性部のボランティア活動として別事業の開催を検討する。
産業活性化事業	地域の特性を活かした地域資源の活用や、特産品の開発普及・PRなどを行い、地域産業の活性化と地域力の向上に資することを目的とする。	特産品認定 認定なし 特産品委員会 開催回数 8回 参加者数 44名	市内小規模事業者	指標	特産品委員会参加者数 (達成度 146.7%)		指標	(達成度 %)		みよし市勤労文化会館で開催された各種イベントにおいて、特産品の販売機会を提供することで、みよし市の商品の魅力を市内外の消費者にPRすることができた。		総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	特産品認定制度の見直し及び共通ブランドの制定に向け、委員会にて検討する。
部会・委員会事業	各種団体・産業振興・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、地域社会へ貢献や発展の一助となり、ひいては商工会の活性化に資することを目的とする。	各部会サポート回数 商業、サービス部会 12回111名 工業部会 5回 43名 建設部会 10回 59名 食品部会 9回 80名 サービス業PR事業 1回 11名	市内小規模事業者	指標	サポート回数 (達成度 74.0%)		指標	(達成度 %)		部会活動を通して域内小規模事業者の経営改善に役立つ様々な事業の企画を立案し、実施することができた。		総合評価	B	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	積極的な参加もあることから、現状どおり事業を進める。会議の開催回数等ため目標を下げる。
福利厚生事業	管内の中小・小規模事業者の経営安定と雇用の継続性を図るために、各種共済制度の普及により経営の健全な育成に資することを目的とする。又、健康診断を実施し商工会員の健康増進を図ることを目的とする。	小規模企業共済、火災共済特定退職金共済、中小企業共済等の加入人口 1,451人 健康診断受診者数 402名	管内の中小・小規模事業者及び会員事業所・従業員	指標	各種共済加入人口 (達成度 131.9%)		指標	(達成度 %)		各種共済加入促進により事業主の生活安定と事業所のセーフティネットの構築、雇用対策や労務改善、福利厚生に寄与できた。また商工会の自己財源の確保も図ることができた。		総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	推進団体として中小企業共済の加入が大幅に増加した。引き続き加入促進に向けた取り組みを行う。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： みよし商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考		
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価						今後の展開・改善点等	
				指標	達成度	指標	達成度	指標	達成度	総合評価	事業側評価	自己評価	調査結果			満足度	補足
雇用促進事業	管内の中小・小規模事業者の経営安定と雇用の継続性を図るために、事業所の優良企業表彰や従業員の勤務表彰を実施し経営の健全な育成に資することを目的とする。	優良企業表彰数 1事業所 優良従業員表彰数 16名	管内の中小・小規模事業者及び商工会員・従業員	指標	優良企業・優良従業員表彰数 (達成度 85.0 %)	指標	(達成度 %)	事業所従業員を表彰することにより他の従業員の模範となり、従業員の勤労意欲の高揚と会員事業所への定着率の向上が図られた。	総合評価	B	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	優良事業所表彰が少なかった。周知をしっかりと行う。合同企業展を本事業として実施し目標に加える。
				目標数値	20	実績数値	17					目標数値		実績数値		B	
青年部・女性部事業（青年部）	青年部員間での交流やイベントを通じて地域との関わりを持つことにより部員間の意識を高め、青年部の育成を図るとともに、地域の発展に寄与することを目的とする。	講習会開催、イベント事業参加回数 4回 参加者数 78名 視察研修会は若手経営者等育成事業として実施した。	管内の中小・小規模事業者及び商工会員・従業員	指標	事業延参加者数 (達成度 141.8 %)	指標	(達成度 %)	事業を通じて、部員の資質向上が図られ、地域振興事業等の実施により地域の発展に寄与した。また、事業活動を通じて部員間の異業種交流としての効果も得ることができた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	引き続き積極的に事業を推進し、商工業の後継者たるべき青年の経営者としての資質向上を図っていく。
				目標数値	55	実績数値	78					目標数値		実績数値		A	
青年部・女性部事業（女性部）	部員間での交流や社会福祉活動を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	講習会開催、イベント事業参加回数 5回 参加者数 48名 参加者数 13名 婚活事業開催 参加者数 49名	管内の中小・小規模事業者及び商工会員・従業員	指標	事業延参加者数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	事業を通じて、部員の資質向上が図られ、地域振興事業等の実施により地域の発展に寄与した。婚活事業では10組のカップルが成立した。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	引き続き積極的に事業を推進し、商工業に携わる女性としての経営知識と教養を深めるとともに、地域振興への貢献を図っていく。
				目標数値	110	実績数値	110					目標数値		実績数値		A	
商店街・街づくり事業	管内の中小・小規模事業者が抱える課題に対する解決策の補助と、管内に賑わいを創る事業を実施し、管外への購買力の流失防止、地域社会の発展と地域貢献及び商工業の活性化を目的とする。	イルミネーション事業（未実施） 新規街路灯設置 2基	一般消費者・管内中小・小規模事業者及び商工会員	指標	イルミネーション点灯期間来客数 (達成度 0.0 %)	指標	(達成度 %)	イルミネーション事業の廃止に伴い、新たな事業の検討を行い、新事業の骨格が構築できた。	総合評価	C	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	令和2年度に新たな事業を実施するため、今年度中に詳細な計画を立案する。
				目標数値	1,000	実績数値	0					目標数値		実績数値		C	
情報化推進事業	管内の中小・小規模事業者は情報不足となりがちのため、情報力を高め販売促進・売上増加・新規顧客を増大させることを目的とする。	HP登録利用者 51事業所 電光掲示板利用者 6事業所 いいじゃん通信発行 4回 発行部数 78,600部	管内の中小・小規模事業者及び商工会員・一般消費者	指標	いいじゃん通信発行部数 (達成度 103.4 %)	指標	(達成度 %)	一般消費者向けに広報誌を発行することで、掲載企業のPRや商工会のPRを図ることができた。HPや電光掲示板を利用した企業PRも企業が独自に行うより割安で提供することができた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	電光掲示板の修繕費用が多額になるため、事業廃止を検討する。実施内容あった事業名に変更する。
				目標数値	76,000	実績数値	78,600					目標数値		実績数値		A	
労働保険事業	管内の中小・小規模事業者の委託を受けて、事業主に代わって労働保険の申告納付、その他労働保険に関する各種届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理負担を軽減し労働保険の適用促進及び労働保険の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所等における適正な労働保険の適用を推進する。 労働保険委託事業所 205事業所	管内の中小・小規模事業者及び商工会員	指標	委託事業所数 (達成度 113.9 %)	指標	(達成度 %)	労働保険に関する事務手続きについて事業主の事務負担を軽減することができた。また労災に加入できない中小企業主も特別加入により労災の適用を受けることができた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	引き続き労働保険の適用促進を積極的に推進する。
				目標数値	180	実績数値	205					目標数値		実績数値		A	
税務関係団体指導事業（青色申告会）	青色申告会の活動をサポートすることにより、適正な申告と納税を行うよう研修・指導を行う。又、研修会などの場に来ることにより、管内事業所間の情報交換を行い、事業所の経営に役立てていただくことを目的とする。	青色申告会研修事業等参加回数 7回 参加者数 74名	管内中小・小規模事業者及び青色申告会員	指標	参加者数 (達成度 67.3 %)	指標	(達成度 %)	青色申告会の運営を支援することで税務知識の向上、青色申告制度の普及と促進を図ることができた。	総合評価	B	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	現在参加している上部団体の研修事業等が減少しているため、目標を引き下げる。
				目標数値	110	実績数値	74					目標数値		実績数値		C	
創業支援事業	国の「産業競争力強化法」を利用して、市及び民間事業者と連携し地域における創業を支援し開業率の向上を目指すことにより、地域の活性化、雇用の確保を目的とする。	創業セミナーの開催回数 5回 参加者数 16名（創業予定者） 個別創業相談の開催回数 4回 参加者数 4名	管内の中小・小規模事業者及び商工会員	指標	創業予定者数 (達成度 160.0 %)	指標	(達成度 %)	創業予定者に対し、特定創業支援事業の証明に必要な経営、財務、販路開拓、人資育成についてのセミナーを行い、創業に必要な知識習得の場を提供できた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	個別相談会の参加者を増やすため、周知をしっかりと行っていく。
				目標数値	10	実績数値	16					目標数値		実績数値		A	
経営発達支援計画策定事業	小規模事業者の経営力をさらに高めるための支援を強化するとともに、小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓その他小規模事業者の経営展開の足がかりとなりうる経営発達支援計画を作成する。	経営発達支援計画策定委員は委嘱せず、正副会長、代表理事による三役会で検討した。実施期間平成31年度から平成35年度で計画を策定し、申請、国の認定を受けた。	管内の中小・小規模事業者及び商工会員	指標	策定委員会参加者数 (達成度 0.0 %)	指標	(達成度 %)	経営発達支援計画第6回認定において、認定を受けることができた。	総合評価	B	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	経営発達支援計画に基づく事業を実施する。
				目標数値	30	実績数値	0					目標数値		実績数値		A	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。